

デンソー 健康宣言

デンソーは、社員一人ひとりが健康で、個々の能力や個性を発揮することにより、会社がさらに活性化すると考えます。また、健康な心身からうまれる笑顔と情熱は人を惹きつけ、元気な会社づくりの推進力となります。これまで取り組んできた健康施策を進化させるとともに、経営理念にある『個性を尊重し 活力ある企業をつくる』ために、より社員が健康でいきいきと働くことのできる会社づくりに努めることを宣言します。

2016年9月

<重点健康施策>

健康への一歩が

一人ひとりの、職場の、会社の活力になる

会社とともに一人ひとりが健康への第一歩を踏み出し、組織の健康レベルも向上していけるよう、3つのことに重点を置き活動を進めます。健康意識（ヘルス・リテラシー）を高め、「一人ひとり」が楽しく前向きに取り組めるよう、「職場」や「会社」全体で、健康施策を推進します。

- 一人ひとりの健康のために
- 職場で健康意識をアップ
- 会社全体をより働きやすい環境に

■ 一人ひとりの健康のために

- ・ 個々に応じた健康面での課題や目標値を把握するため、健康支援ツールなどを活用した『健康の見える化』を行います。
- ・ e-Learning の導入や、健康診断時の保健指導など、病気予防に重点を置いた活動を推進します。

■ 職場で健康意識をアップ

- ・ 各職場で『健康リーダー』を任命し、情報を集約。『健康リーダー』を中心に、コミュニケーションを活性化させることが、職場の健康レベル向上につながると考えます。
- ・ 職場に応じた『健康アクションプラン』をもとに、職場の仲間とともに楽しく活動することで、互いの健康を気づかい合える風土を醸成していきます。

■ 会社全体をより働きやすい環境に

- ・ デンソーとデンソー健康保険組合が有するデータに基づき、関連部署と連携して喫煙、メタボ、メンタルヘルスケアなどの施策に引き続き取り組んでいきます。
- ・ 健康支援ツールの充実を行います。
- ・ 年齢や性別、国籍を問わず、すべての社員がより働きやすい制度の導入や、働き方変革の施策など、多様な人材が輝く元気な職場環境づくりに努めていきます。

以上